

令和2年10月臨時会・12月定例会

主な内容

- ② 10月臨時会ハイライト
- ④ 12月定例会ハイライト
- ⑤ 常任委員会審査レポート
- ⑦ 特別委員会審査レポート
- ⑧ 議案と審議結果一覧
- ⑨ 一般質問
- ⑮ 教えてうなりくん!!
- ⑯ 令和2年度議会報告会

安心して参詣してもらうために

新しい年を迎えた成田山表参道では、例年になく落ち着いた人通りとなりました。

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、初詣客に分散参詣を呼びかけ、アルコール消毒などの感染症対策を実施したほか、市内の経済・観光団体が一体となり「新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでいるまち成田」を宣言するなど、さまざまな迎春対策を行っています。

10月臨時会ハイライト

4議案を可決・承認

小中義務教育学校における校内LAN環境の整備、成田市独自の支援策を実施するための令和2年度一般会計補正予算など

令和2年10月臨時会は、10月29日に会期1日で開かれました。新型コロナウイルス感染症に関する支援策として、医療従事者等への慰労金の支給や高齢者へのPCR検査費用の助成等を行うための補正予算を含む議案3件と発議案1件を原案どおり可決・承認し、閉会しました。

成田市独自の支援策
第3弾

市民生活と地域経済の安定を図る新たな支援

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、成田市独自の支援策第3弾を実施

その1 初詣の分散参詣の推進およびキャッシュレス決済の導入促進

初詣の分散参詣を推進するとともに、市内の中小規模店舗(チェーン店などを除く)の売り上げ向上と会計時の非接触を目的としたキャッシュレス決済の導入を促進するため、PayPayと連携したキャンペーンを実施します。
※詳しくは観光プロモーション課(TEL 20-1540)へ。



その2 高齢者へのPCR検査費用を助成

65歳以上で、基礎疾患がある方や介護保険施設などに新規に入所する方を対象に、PCR検査の費用の一部を助成します。
※詳しくは健康増進課(TEL 27-1111)へ。

その3 感染拡大防止の取り組みをPR

経済団体および観光団体と連携して、「新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでいるまち成田」を宣言し、市民と成田を訪れる方が安心して店舗を利用できるように、のぼり旗等を掲示し、感染拡大防止に取り組んでいることをPRします。
※詳しくは商工課(TEL 20-1622)へ。

その4 医療従事者等に慰労金を給付

市内の病院・診療所・歯科診療所(保険医療機関)、訪問看護ステーション(指定訪問看護事業所)、保険薬局に勤務する医療従事者等に慰労金を支給します。(申請期間は令和2年12月(個人申請は令和3年1月)で終了しました)
※詳しくは健康増進課(TEL 27-1111)へ。

その5 介護・障がい福祉サービス従事者に慰労金を給付

市内の介護サービス事業所や障がい福祉サービス事業所に勤務する職員に慰労金を支給します。(申請期間は令和2年12月で終了しました)
※詳しくは
介護サービス事業者は高齢者福祉課(TEL 20-1537)へ、
障がい福祉サービス事業者は
障がい者福祉課(TEL 20-1539)へ。

その6 障がい者の生活維持へ、応援金を給付

新型コロナウイルス感染症の影響による生産活動の縮小に伴い、工賃が一定程度減少した就労継続支援B型事業所に通所している利用者に応援金を給付します。また、障がい者の工賃支援を行った市内の就労継続支援B型事業所へ支援金を給付します。
※詳しくは障がい者福祉課(TEL 20-1539)へ。

成田市独自の支援策の詳細は、
市ホームページを
ご確認ください。



成田市独自の支援策
QRコード

TEL / 市外局番の記載のないものは「0476」です

委員会審査レポート

※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要を要約して紹介します。

常任委員会

総務常任委員会

第3弾の成田市独自の支援策等に関する予算を増額

議案2件を承認および可決しました。

議案 一般会計補正予算

インフルエンザ予防接種費用の助成を拡大するための経費として1億402万7千円を増額したほか、医療従事者や介護・障がい福祉サービス従事者等に慰労金を支給するための経費として1億5,657万5千円、65歳以上で基礎疾患を有するPCR検査希望者等に対し、検査費用の一部を助成するための

経費として8,004万円、迎春対策に要する経費として1億1千万円など、5億1,757万8千円の増額となり、補正後の予算額は819億3,630万4千円となります。

主な質疑

Q 医療従事者等慰労金給付事業について、給付単価の根拠と想定する対象者数は。

A 給付単価については、千葉県が実施する「千葉県新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業」を参考としている。また、対象者数

は、千葉県の事業では対象としていない保険薬局に勤務する薬剤師等を対象に加え、合計5,790名を見込んでいる。

Q 迎春対策事業について、高齢者でPayPayを利用する方が少ない中で、キャッシュレス決済を活用することとした理由は。

A 高齢者のスマートフォンの普及が進んでおり、また、新型コロナウイルス感染予防対策として、新しい生活様式の定着とキャッシュレス決済の普及を目的として、活用することとした。

教育民生常任委員会

学校のICT^(注1)環境を整備

議案1件を可決しました。

議案 校内LAN環境整備業務委託契約の締結

新学習指導要領やGIGAスクール構想^(注2)の理念に基づき、主体的、対話的で深い学びを実現し、児童生徒の情報活用能力の育成に必要なICT環境を整備するため、小中義務教育学校にお

ける校内LANとタブレット端末用充電保管庫の整備を行います。

主な質疑

Q 公募型プロポーザル方式^(注3)での応募が1者であったが、提案内容は。

A 四街道市や印西市など、他自治体におけるGIGAスクール環境整備の業務実績や、グループごとに班編成することで、令和3年3月末までに

業務を完了できる作業スケジュールの提案等があった。

Q 教室内に充電保管庫が設置されることについて、学校現場との調整は行われているのか。

A 仕様書の作成に当たって、一般的な充電保管庫の大きさ等を学校に示し、事前に教室内に設置できるかを確認している。なお、契約後には、業者が各学校との調整を行う。

(注1)ICT…情報処理や通信に関する技術の総称。

(注2)GIGAスクール構想…児童生徒向けの1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークなどを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる構想。

(注3)プロポーザル方式…主に業務の委託先などを選定する際に、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定する方式。

議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対

議案番号	件名 (件名は一部省略しています)	議決結果	政友クラブ										豪政会			リベラル			公明党		共産党		虹							
			小高	葛生	眞野	藤崎	伊達	鳥海	星野	神崎	雨宮	秋山	荒木	村嶋	石渡	宇都宮	鬼澤	飯島	小山	神崎	上田	海保	伊藤	油田	一山	水上	大倉	荒川	鶴川	会津
議案																														
1	小中学校及び義務教育学校における校内LAN環境整備業務委託契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	専決処分の承認(令和2年度成田市一般会計補正予算(第8号)=専決第35号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	令和2年度成田市一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案																														
1	成田市議会会議規則の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(秋山 忍)は採決に加わりません。※会派名の略称は次のとおり リベラル=リベラル成田、共産党=日本共産党、虹=虹と緑。

12月定例会ハイライト

33議案を可決・同意

企業誘致条例の一部改正、機能別消防団員の導入、令和2年度一般会計補正予算など

令和2年12月定例会は、11月27日に招集され12月16日までの20日間の会期で開催しました。定例会の初日には30議案が上程され、議案3件を原案どおり可決しました。

一般質問は、12月1日から3日間、15人の議員が登壇して行い、3日には2議案が追加上程され、人事案件の1件を同意しました。7日からは各常任委員会、特別委員会が開かれました。

最終日には、議案28件と追加議案1件を原案どおり可決し、閉会しました。

【12月定例会の日程】

月日	内容
11月27日(金)	本会議(開会、会期の決定、全議案一括上程、議案審議)
12月 1日(火)	本会議(一般質問)
2日(水)	本会議(一般質問)
3日(木)	本会議(一般質問、議案審議、議案質疑、委員会付託)
7日(月)	新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会、建設水道常任委員会
8日(火)	空港対策特別委員会、教育民生常任委員会
9日(水)	経済環境常任委員会
10日(木)	総務常任委員会
16日(水)	本会議(会議録署名議員指名、議案審議、閉会)

JR成田駅西口の利便性を向上

JR成田駅西口市有地の有効活用と市民の利便性向上を目指し、官民連携により駅前にはふさわしいにぎわいの創出と魅力のある施設を新たに整備するとともに、バリアフリー化を推進することを目的に事業提案を募集し、優先交渉権者を選定しました。

(詳しくは、5ページへ)



雨にぬれずに乗降できるバス停留所
(本イメージ図は提案時の資料であるため、今後の協議等により変更となる場合があります。)

防犯灯をLED化

区・自治会等が管理している防犯灯のうち、水銀灯や蛍光灯を使用している防犯灯について、区・自治会等から市に管理を移した上で、ESCO事業^(注4)の活用によりLED灯に一括更新し、維持管理を行っていきます。令和3年度に区・自治会等から防犯灯の移管を受け、LED灯への改修に着手する予定です。



LED化した防犯灯

(注4)ESCO事業…省エネルギー改修にかかる経費を改修後の光熱水費の削減分で賄う事業。

新型コロナウイルス感染症に関する成田市議会の取り組み

質問席を設置

新型コロナウイルス感染症対応の一環として、臨時的な発言の場所として位置付けた質問席を12月定例会から設置し、一般質問等で使用しました。



12月定例会から設置した質問席

委員会審査レポート

※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

常任委員会①

総務常任委員会

機能別消防団員を導入

議案6件をいずれも可決しました。所管事務について6件の報告を受けました。

議案

消防団条例の一部改正

災害発生時に、勤務等で消防団員が参集できないといった事態にならないよう、平日、日中の災害出動を任務とする消防団員OB等で構成する機能別消防団員を新たに導入し、地域防災力の充実強化を図ります。

主な質疑

Q 千葉県内で機能別消防団員を導入している自治体数は。また、



成田市が導入することで加入する人数の見込みは。

A 千葉県内で17自治体が機能別消防団員を導入しており、成田市では65名の加入を見込んでいる。

一般会計補正予算

令和元年の台風等で被害を受けた集会施設敷地の擁壁の復旧工事に要する経費として2,368万3千円、児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策に要する経費として2,513万1千円、ひとり親世帯臨時特別給付金の基本給付の再支給に要する経費として7,548万4千円など、6億2,383万1千円の増額となり、補正後の予算額は、825億6,013万5千円となります。

主な質疑

Q 前回のひとり親世帯臨時特別給付金の申請漏れがあった方に対し、どのように周知するのか。

A ひとり親世帯臨時特別給付金の支給対象になると思われる方には、案内と申請書類等を送付しており、

今後も勸奨に努めていくとともに、広報なりたや市のホームページを活用して、引き続き丁寧に周知していきたい。

所管事務

JR成田駅西口市有地の有効活用と市民の利便性向上

民間事業者から広く事業提案を募集し、優先交渉権者を選定しました。事業コンセプトは、成田市の地域性を表す空と官民連携の象徴となる自由通路を組み合わせて、「成田スカイデッキ」としています。本体棟にはカフェやドラッグストア、スーパーマーケットなどを出店し、地域交流スペースや賃貸マンションを整備する提案がありました。また、バス乗降者が雨にぬれないような半屋外空間、駅前広場から自由通路へつながるエスカレーターとエレベーターを整備するほか、障がい者や高齢者、子ども連れなど、誰もが利用しやすい多目的トイレを設置する提案があり、基本協定の締結に向けた協議を進めています。

教育民生常任委員会

平成小学校に学校給食共同調理場を整備

議案10件をいずれも可決しました。所管事務について10件の報告を受けました。

議案

学校給食共同調理場建設工事請負契約の締結

平成小学校に、学校給食施設整備計画に基づく親子方式による5カ所目の給食施設を整備します。施設の調理能力は最大1,300食で、令和4年3月の完成を予定しています。

主な質疑

Q 他の共同調理場と比較して、建築工事費が高額である理由は。

A 単価の変動などに加えて、校舎と共同調理場の間に高低差があるため、2階に渡り廊下を設置するとともに、エレベーターを設置する必要があることから、高額となっている。

所管事務

豊住小学校への小規模特認校制度の導入

小規模特認校制度は、他の学校とは一線を画した特色ある教育を実践していくことを目指す制度です。豊かな自然環境を生かした体験学習や日常的な英語活動の充実、他校との交流学習の推進、STEAM教育^(注5)の積極的な取り組みなど、豊住小学校の学校教育活動をさらに充実・発展させ、魅力あるものにするによって、市内全域か

ら豊住小学校に通ってみたいという思いを強く持ってもらうことで、豊住小学校の小規模化に歯止めをかけるとともに、地元の豊住地区の児童にとっても、これまでにない特色ある教育が受けられるよう、令和3年4月から小規模特認校制度を導入します。



豊住小学校

(注5)STEAM教育…科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、アート(Art)、数学(Mathematics)の5つの領域を対象とした理数教育に、創造性教育を加えた教育方針。

委員会審査レポート

※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

常任委員会②

経済環境常任委員会

新たな企業が進出しやすい環境づくり

議案6件をいずれも可決しました。所管事務について6件の報告を受けました。

議案

企業誘致条例の一部改正

産業の振興と雇用の創出を図るため、成田市内に工場または事業所を新設する事業者に対して誘致奨励金と雇用奨励金を交付していますが、国際医療福祉大学成田病院の開院や新生成田市場の開場、成田空港の機能拡充、圏央道の整備等に伴い、医療関連産業や物流関連施設等の企業立地が見込まれることから、要件の緩和や奨励金の交付期間を延長します。また、企業の再投資に対する奨励金を新設することにより、新たな企業が進出しやすい環境づくりと既存企業の事業拡大等の支援を図ります。

主な質疑

Q 同様の制度を行う近隣自治体との比較は行ったのか。

A 近隣自治体においてもさまざまな企業誘致施策に取り組んでおり、近隣自治体を参考に、成田市に立地しやすい内容とした。

所管事務

ゼロカーボンシティ宣言

地球温暖化が一因と見られる異常気象による災害が各地で増加しており、令和元年房総半島台風では、成市内



JR成田駅西口に横断幕を設置

でも大きな被害を受けました。地球温暖化問題は世界規模での対応が求められている喫緊の課題であり、成田市においても地球温暖化に向き合う姿勢を示すことが大切であると考え、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すゼロカーボンシティを11月25日に宣言しました。

新清掃工場関連付帯施設整備の見直し

新清掃工場関連付帯施設の整備については、地権者から協力をいただき、事業用地の約75%が取得済みとなっています。残りの事業用地約25%について、継続的に用地交渉を続けてきましたが、地権者との合意に至らず、事業が進展していない状況であったことから、事業区域をすでに取得済みの用地内に変更して、新たな整備方針を策定し、事業の推進を図っていきます。

建設水道常任委員会

旧東小学校の校舎を解体

議案6件をいずれも可決しました。所管事務について2件の報告を受けました。

議案

校舎解体工事請負契約の締結

騒音地域である旧東小学校の跡地とその周辺の土地において、地域の活性化等を図るため、パークゴルフ場を整備する方針であることから、その一環として旧東小学校の校舎の解体工事を実施します。工期については、令和3年8月27日までを予定しています。

主な質疑

Q 解体工事に、体育館が含まれていない理由は。

A 体育館については、地域の避難所や選挙の投票所として使用しており、パークゴルフ場のクラブハウ



旧東小学校

スができるまでその機能を残す必要があることから、今回の解体工事には含めていない。

所管事務

並木町配水場改修の進捗状況

老朽化が進んでいる並木町配水場については、耐震性に課題のある配水池、管理棟、機械電気設備を改築、更新するとともに、将来の水需要予測に対応させることを目的として改修を実施しています。今後、地下1階のポン

プ室には、新たに配水ポンプ5台を設置し、最大4台までの自動制御運転を行い、安定的に給水を行っていきます。また、1階の電気室には、新たに低圧動力盤など24面を配置し、配水場の自動制御運転を行うほか、停電時でも配水場を稼働させられるよう、非常用発電機1基を設置します。全ての工事が完了する時期としては、令和4年度末を予定しています。



改修中の並木町配水場

委員会審査レポート

※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

特別委員会

空港対策特別委員会

前年同月比を大きく割り込む運用状況

報告

成田空港の運用状況と更なる機能強化の取り組み

成田空港の運用状況は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、国際線、国内線ともに前年同月比を大きく割り込みました。旅客数、発着回数は徐々に改善傾向にあるものの、依然として厳しい状況が続いており、新型コロナウイルスの影響を受ける前のレベルに回復するのは、航空会社で構成される国際組織であるIATAの予測において、国内線が2023年、国際線は2024年までかかる見通しとのことでした。

周辺対策交付金の充実については、令和2年度より発着回数50万回に対応した算定方法に改正され、令和元年度の約44億円から約71億円に拡充し、A滑走路側の騒音下の市町に対す

る「A滑走路特別加算金」を交付するほか、新たな枠として、各市町の財政力指数等を勘案し、交付総額の1割を優先配分する「地域振興枠」を創設することでした。

主な質疑

Q 周辺対策交付金について、普通交付金と特別交付金の割合を5：5から4：6に変更した理由は。

A 発着容量50万回に対応し、騒音区域が拡大されたことに伴い、各市町において騒音対策・直下対策に対応しやすいよう、汎用性の高い特別交付金の割合を増やした。

Q 11月2日より空港内に設置したPCRセンターの利用状況は。

A 一般の方も利用できるが、利用者の多くは出国の旅客者である。設置当初の1日当たりの利用者は20名程度であったが、60名から70名が利用する日もあり増えている状況である。

要望書を提出

12月14日に成田国際空港株式会社を訪問し、今後も騒音地域の環境対策や地域振興策に対する財源が確保されるよう、周辺対策交付金の適切な配分とその使途の柔軟化を求める要望書を提出しました。



成田国際空港PCRセンター施設レイアウト(第2ターミナル)

新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

新市場の施設機能を向上

議案4件をいずれも可決しました。1件の報告を受けました。

議案

新市場新築工事請負契約の変更

新市場の施設機能の向上を図るため、エレベーター、サッシ、各種間仕切り等の変更や各種配管工事を追加で行うほか、高機能物流棟内の区画変更により、分電盤等を追加で設置する必要が生じたこと等に伴い、変更契約を締結します。

主な質疑

Q 令和元年の台風や今回の請負契約の変更等に伴う工期への影響は。

A 令和元年の台風や現場従事者が新型コロナウイルスに感染したことなどにより、工事の進捗が遅れが

生じており、工期についても、当初の予定から5カ月延長し、令和3年8月末までと見込んでいる。

報告

本体棟新築工事の進捗状況

青果棟は空調設備等の設置工事を、水産棟と高機能物流棟は屋根および外壁工事を進めているとのことでした。

主な質疑

Q 集客施設棟整備の進捗状況は。

A 新型コロナウイルス感染症の影響により、各企業は商業施設系の投資に対して、慎重になっていると捉えている。しかしながら、集客施設は市場の活性化に必要な機能であると考えていることから、今後、整備に向けて条件面を含めて幅広く検討していきたい。



建設工事中の新市場

輸出拠点化推進事業

10月14日から16日にかけて、オンラインで開催された食品輸出に特化した展示商談会「日本の食品輸出EXPO」に出展し、オンライン上に設置した仮想ブースで新生成田市場の輸出拠点機能をPRするとともに、成田市場輸出促進協議会などと一緒に、国内外のバイヤーと商談を実施したとのことでした。

議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対、欠=欠席 ※議長(秋山 忍)は採決に加わりません。
 ※会派名の略称は次のとおり リベラル=リベラル成田、共産党=日本共産党、虹=虹と緑。

議案番号	件名 (件名は一部省略しています)	議決結果	政友クラブ										豪政会				リベラル			公明党		共産党		虹							
			小高	葛生	眞野	藤崎	伊達	鳥海	星野	神崎	雨宮	秋山	荒木	村嶋	石渡	宇都宮	鬼澤	飯島	小山	神崎	上田	大和	海保	伊藤	油田	一山	水上	大倉	荒川	鶴澤	会津
			夕佳	孝浩	義行	勇一	孝紀	直樹	慎太郎	勝	真吾	忍	博	照春	高明	雅弘	昭	利一	信博	義己	茂喜	竹夫	清	貴志	幸彦	重雄	さくら	治	素子		
議案																															
1	人権擁護委員の推薦(江波戸 秀記)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	成田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3	一般職職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6	成田市立義務教育学校設置条例の一部を改正する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7	成田市児童ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8	成田市国民健康保険税条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9	成田市企業誘致条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10	成田市消防団条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11	成田市立平成小学校学校給食共同調理場建設工事(建築工事)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12	成田市立平成小学校学校給食共同調理場建設工事(機械設備工事)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
13	成田市公設地方卸売市場新築工事(建築工事)請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
14	成田市公設地方卸売市場新築工事(電気設備工事)請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15	成田市公設地方卸売市場新築工事(機械設備工事)請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16	市有財産の取得(厨房機器)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
17	指定管理者の指定(あじさい工房)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
18	指定管理者の指定(成田国際文化会館)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19	指定管理者の指定(さくらの山)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
20	指定管理者の指定(大栄野球場外4施設)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
21	指定管理者の指定(中台運動公園外4施設)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22	指定管理者の指定(坂田ヶ池総合公園)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
23	指定管理者の指定(三里塚記念公園外140施設)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
24	令和2年度成田市一般会計補正予算(第10号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
25	令和2年度成田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
26	令和2年度成田市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
27	令和2年度成田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
28	令和2年度成田市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
29	令和2年度成田市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
30	令和2年度成田市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
31	旧東小学校校舎解体工事請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
32	大栄地区小中一体型校舎新築工事(電気設備工事)請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
33	令和2年度成田市一般会計補正予算(第11号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

ここが
知りたい!

一般質問

市政に関する一般質問は、12月1日から3日までの3日間行われ、15人の議員が登壇しました。集団感染発生の防止や感染リスク軽減のため、議場への出席議員を調整しました。なお、飛沫飛散防止パネルが設置された演壇等では、マスクの着用は自由としています。質問と答弁の内容を要約して掲載しています。

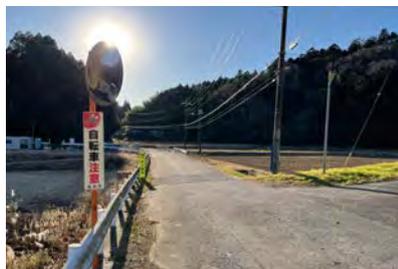


一般質問…議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

議員横にあるQRコードを読み取ると、一般質問の動画をご覧ください。

下総・大栄地区の遠距離自転車通学の見直しを

問 下総地区では義務教育学校^(注6)の開校により、小学生対象でスクールバスを運行しているが、下総・大栄地区における中学生の遠距離通学について、4キロメートル以上の自転車



大栄地区の通学路

(注6) 義務教育学校…小学校課程(6年間)と中学校課程(3年間)の義務教育を一貫して行う学校。

通学は負担であり、危険が伴う。子どもたちの安全を守るために、希望する生徒に対してスクールバスの利用を認めるべきと考えるが、見解は。

答 下総みどり学園や令和3年度に開校する大栄みらい学園のスクールバスについては、遠距離通学となる7年生から9年生向けの座席数を確保することが難しい状況となっている。教育委員会としては、児童生徒の遠距離通学に際し、小学生についてはスクールバスやコミュニティバス等を利用するなど、全市的な対応

油田 清 議員



が必要と考えているが、中学生については発達段階を考慮し、自転車通学を基本として対応していきたいと考えている。

- ▶ 2021年度予算編成の考え方は
- ▶ 老朽化する郊外の公立保育園の整備について
- ▶ 介護従事者への定期的なPCR検査を

その他の質問

介護保険事業計画の目標の達成度と施策の進捗は

神崎 まさる 議員



問 第7期介護保険事業計画の目標の達成度と施策の進捗状況は。また、次期計画である第8期介護保険事業計画の基本方針と重点施策を伺う。

答 第7期介護保険事業計画の主な目標の達成度と施策の進捗状況として、在宅サービスや施設サービスを含む介護サービス給付費の計画値に対する割合は、平成30年度と令

和元年度の合計で約93.5%であった。また、西部西地域包括支援センターと東部地域包括支援センター大栄支所の増設、西部南圏域と西部北圏域への第2層生活支援コーディネーターの配置、認知症初期集中支援チームや在宅医療・介護連携支援センターの開設等を行った。第8期介護保険事業計画の基本方針としては、「健康で笑顔あふれ共に支え合うまち成田」を基本理念とし、団塊の世代が75歳以上となる2025年、団塊ジュニア世代が65歳以上となる

その他の質問

2040年を見据え、地域包括ケアシステムを深化・推進していくための計画として位置づけており、幅広く意見を伺いながら策定を進めていく。重点施策としては、地域包括支援センターを拠点とした地域の支え合いの体制作り、介護人材の確保および育成・定着支援、(仮称)成年後見支援センターの運営、介護予防普及啓発事業の新たな介護予防教室の4つの施策を盛り込んでいる。

- ▶ 令和3年迎春対策について
- ▶ ごみの現状と対策について



性教育の効果をもとめるための取り組みは

くすう たかひろ
葛生孝浩 議員



問 性に関する正しい知識を、いつ、どこで、誰から、どのように得るのが重要であり、性教育の効果をもとめることにつながると考えるが、小中学校での性教育の見直し状況および外部講師の実績と効果について伺う。

答 小中学校での性教育について、平成10年の学習指導要領の改訂以降、

指導内容に大きな変更はないが、平成29年の改訂に基づいた性教育は、小学校では令和2年度から、中学校では令和3年度から実施することとなっている。また、市内の各学校では、助産師など外部から講師を招いて、性や命に関する講演を行っている。さらに、教育委員会では、市内の中学校および義務教育学校後期課程を対象に、成田赤十字病院の新生児科医師による「いのちの授業」を、各学校で3年ごとに1回行っている。中学校の生徒からは、「命の尊さを改

めて感じ、粗末にはしてはいけないと思った」、「新しい命を大切にし、子どもにたくさんの愛情を注ぎたい」といった感想があった。実際に病院で働く医師から医療現場の様子を直接聞くことによって、「命の大切さや支えてくれる人たちへの感謝を実感した」という生徒が多く、外部講師の授業の効果は大きいものと考えている。

▶ **学校における別居・離婚した子どもへのケアについて**

▶ **若年妊娠への支援について**

その他の質問

成田市が考える今後の農業支援策は

問 主食用米の取引価格は、令和元年度と比較して1,000円程度下落している。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年産の取引価格はさらなる下落が予想されることから、成田市としての対応を伺う。



長田地区の田園風景

答 た、令和3年度の生産調整の動向は。農林水産省では、令和3年産について、需給バランスと米価の安定を図るため、水田フル活用の真剣な取り組みを呼びかけている。成田市としては、生産調整を推進していくことで農業経営の安定化を図るほか、地区別説明会を通じて生産調整の取り組みを推進すること等により、主食用米以外への転換を図りたいと考えている。また、令和3年産の主食用米の生産目安は引き下げられることが予想され、これまで以上に生産

きざわまさひろ
鬼澤雅弘 議員



調整を図る必要があることから、関係機関と密接に連携を図りながら、生産調整の推進に努めていきたいと考えている。

▶ **公津の杜近隣公園で規制されている複合遊具の今後の計画は**

▶ **災害復興住宅資金利子補給金交付制度の終了時期の延長について**

▶ **農地中間管理機構の利用促進を**

その他の質問

結婚新生活支援事業の活用を

おおくら ふしお
大倉富重雄 議員



問 結婚新生活支援事業は、新婚世帯への支給金を国と自治体が半分ずつ出し合う仕組みで、現在281市町村が事業を実施し、令和元年度は5,090世帯の利用があった。また、地方の定住促進にも一定の役割を果たしてきた。本事業を少子化対策の柱の一つに位置づけた政府は、令和3年度から要件を緩和する方針を固

めている。若い人が増え、成田市の魅力を感じて定住するきっかけづくりになると考えるが、本事業を活用して地域を活性化させる考えは。

答 成田市でも、令和3年度から国の補助制度を活用して、成田で新生活をスタートさせたい若者を応援するため、結婚に伴う新居の家賃や引っ越し費用などを支援し、経済的負担を軽減することで、結婚に踏み切れない若者を後押ししていきたいと考えている。今後も、将来のまちづくりの担い手である若者や子育て世代

にとって、成田市に住み続けたいと思える魅力的なまちづくりを進めていく。

▶ **断らない相談支援と重層的支援体制**

▶ **児童虐待防止と社会的養育推進計画**

▶ **特別養護老人ホーム入所待機者縮減**

その他の質問



結婚新生活支援事業のチラシ
(内閣府ホームページより)

久住地区を含む成田空港北側の騒音地域の振興策は



かい ほしぎ き
海保茂喜 議員



問 久住地区では久住地区地域振興協議会を設立し、平成15年3月に久住地区土地利用基本計画を取りまとめた。その後、平行滑走路の北伸整備に当たり、久住地区地域振興検討委員会で協議され、平成19年に最終取りまとめが示されている。そして、令和2年3月に成田空港周辺の地域づくりに関する実施プランが示さ

答

れたが、騒音地域の振興策は全くといっていいほど盛り込まれていない。総合公園の整備、コミュニティ拠点施設の建設、移転跡地の有効利用と適正管理等の騒音地域の振興策は。

地区のにぎわいの創出のため、移転跡地を空港会社より借り受けて、あらうみ荒海共生プラザや久住パークゴルフ場等の整備を行い、騒音地域のコミュニティの醸成じょうせいを図ってきた。成田空港の更なる機能強化に伴い、令和2年4月1日に騒音区域が大きく変更され、地域の状況も変わっている

ことから、地域の発展と空港の発展が好循環する地域づくりの実現に向け、今後も取り組んでいく。また、総合公園的施設の整備については、新清掃工場建設に伴う余熱利用施設の整備の進捗に合わせて、改めて検討していく。

- その他の質問**
- ▶ 虐待の小さなSOSを見逃さない、地域の見守りで親子を救うには
 - ▶ 閉鎖性により把握困難なネットいじめを解決するには
 - ▶ 地域の発展と空港の発展が好循環する地域づくりとは

地区社会福祉協議会の活動のためのガイドラインを

問 新型コロナウイルス感染症が拡大する中、日常生活のみならず、これまで積み重ねてきた地域活動の自粛も余儀なくされている。高齢者は感染症で重症化しやすいことから、活動を中止する地区社会福祉協議会も



地区社会福祉協議会の活動の様子
(平成31年4月撮影)

答

多い。慎重に考えれば考えるほど活動を自粛する方向にあるが、事業実施の方向性を示すガイドライン等があれば活動に役立つと考える。活動のためのガイドラインの作成について、市の考えは。

成田市としては、新しい生活様式を考慮した活動となるよう実施方法等を十分に検討し、可能な限り早期に再開できることが望ましいと考えている。国や県等から示される情報を提供し、成田市の事業実施における判断基準を示すなど、再開の判断

いとうたけお
伊藤竹夫 議員



がつきやすいガイドラインを作成し、地区社会福祉協議会の活動に協力していく。

- その他の質問**
- ▶ 印旛沼の周辺に多くの人が訪れるような水辺エリアの整備を
 - ▶ 食肉センターの再編に向けて、成田市のすべきことは
 - ▶ 長年の懸念であるJR成田駅西口ロータリーの改善は

米農家の経営を守るために農政の転換を



うざわ おさむ
鵜澤 治 議員



問 農政は今、生産者に減産を強いる一方で、WTO協定(注7)に基づくミニマムアクセス米(注8)を年間約77万トンも輸入し続けており、輸入削減に踏み切るべきと考える。米価暴落を止め、米農家の営農を守っていくために、コロナ禍による需要減で生じた過剰在庫の解消が必要である。そこで、備蓄米の追加買入れと市場

答

からの隔離、飼料用等へ転作する際の補助額の引き上げ等、農政の転換を求めるが、いかがか。

農林水産省は、2021年産の主食用米の需要に見合った適正生産量が693万トンになるとの見通しを示しており、2020年産米の予想生産量より30万トン以上の減産となる。対前年比の減産幅は過去最大で、適正生産量が700万トンを割るのは初めてであり、需給均衡には、面積に換算すると6万ヘクタール規模の米の作付けが過剰となる。現在、人口減少や食

の多様化で米の消費減に歯止めがからず、さらにコロナ禍による外食向けの需要の低迷が追い打ちをかけ、供給超過の状況となっている。成田市としては、国や県における農業関係の補助事業を最大限に活用するほか、成田市独自の補助制度等により、農業経営の安定を図っていく。

- その他の質問**
- ▶ 東海第二原発再稼働の中止に全力を
 - ▶ 豪雨災害から、市民のいのち、くらしを守って
 - ▶ 夜間騒音での睡眠妨害、障害での補償対策を

(注7) WTO協定…今後の多角的貿易交渉の枠組みとなる世界貿易機関を設立するための協定。

(注8) ミニマムアクセス米…海外から特別な関税で輸入する米。

医療従事者等への差別の解消に向けた取り組みは



むらしましやうとう
村嶋照等 議員



問 今、新型コロナウイルスは第3波と言われるように国内で猛威を振るっている。危惧されているのは、医療現場の逼迫した状況であり、医療従事者の方々は感染の恐怖を感じながら、使命感を支えに職務に励んでいる。しかしながら、医療従事者への差別や偏見があるのも大変悲しい事実である。愛媛県の有志が始め

たシトラスリボンプロジェクト^(注9)が広がりを見せているが、成田市における差別の解消に向けた取り組みは。

答 成田市では、ケーブルテレビ等で新型コロナウイルス感染症による差



シトラスリボン

別や偏見をなくすためのメッセージを発信したほか、市のホームページや広報なりた等を活用し、新型コロナウイルス感染症や感染防止対策について、市民に正確な情報を伝えた上で、感染者や濃厚接触者とその家族、そして感染症の対策や治療に当たる医療従事者等のプライバシーや人権を尊重するようお願いしている。今後も市民に正確な情報をお伝えし、感染症に対する不安や恐れを払拭^{ひつしよく}と差別の解消に努めていく。

その他の質問

▶路肩・路側帯の除草作業について

(注9)シトラスリボンプロジェクト…新型コロナウイルスに感染した方や家族、医療従事者などへの差別をなくすための思いを広めようとする取り組み。

JR成田駅西口の市有地の活用は

問 JR成田駅西口市有地活用推進事業は、駅を利用する多くの方々をはじめ、市民生活に直結する事業である。令和2年10月の公募型プロポーザル方式において選定された優先交



JR成田駅西口

渉権者が企画提案されている、駅前にふさわしいにぎわいの創出と魅力ある施設について、どのような案が提示されているのか。

答 優先交渉権者から提案された主なものとしては、新たに整備する民間施設内に、市民からの要望が多かった生鮮食料品や日用品等を取り扱うスーパーマーケットやカフェ、ドラッグストアなどが出店するほか、駅利用者や市民が集い、交流できるスペースを設けるという提案があった。また、現在の駅前広場を改良し

ほしのしんたろう
星野慎太郎 議員



て、歩行環境の向上を図るとともに、イベント等が実施できるスペースを整備するという提案もあった。

その他の質問

- ▶地域共生社会の実現に向けた地域づくりを
- ▶赤坂センター地区に予定する複合施設の方向性は
- ▶成田国際文化会館の再整備は

学校と保護者との連絡手段の電子化について



とりうみなおき
鳥海直樹 議員



問 学校現場の業務の効率化や教職員の負担軽減につながると考えられる、学校と保護者との連絡手段の電子化について、現在の成田市の運用体制は。また、今後、各学校へどのように指導していくのか。

答 現在、学校では、行事等の案内通知や保護者の判断が必要な文書について、児童生徒を通じてやり取りし

ている。令和2年10月には文部科学省から「学校が保護者等に求める押印の見直し及び学校・保護者等間における連絡手段のデジタル化の推進について」の通知があり、デジタル化へスムーズに移行するために押印を省略し、学校・保護者間の連絡手段をデジタル化する具体的なイメージが示されている。教育委員会としては、デジタル化へ移行する場合であっても、児童生徒の食物アレルギー調査や家庭調査等については、これまでと同様に保護者と直接書面でも

り取りすることが必要と考えている。一方、欠席等の連絡や行事等の参加承諾といった家庭や教職員の負担軽減に資する分野については、GIGAスクール構想の推進に併せて、現在のメール配信システムに代わる利便性の高いシステムの構築が必要と考えており、学校や保護者の理解を得ながら段階的に整備を進めていく。

その他の質問

- ▶教育現場定着支援のアドバイザー契約の提案について
- ▶休日の部活動の民間委託について
- ▶教職員の負担軽減について

小中義務教育学校の感染症への対応は



おおわ よしみ
大和義己 議員



問 感染症により、学級閉鎖や学校閉鎖が長引いた際の子どもたちの学習の保障について伺う。また、新型コロナウイルスに児童生徒が感染した場合、当該クラス等の児童生徒へのPCR検査の実施について、どのように対応するのか。

答 教職員の感染で長期にわたり休校措置が取られる場合は、最終学年の

学びを止めないためにも、残った教職員が中心となってオンライン授業を実施するほか、状況に応じて千葉県教育委員会が作成している授業動画を活用し、自主的に学習を進められるようにする。また、新型コロナウイルスに児童生徒が感染した場合、保健所が行う濃厚接触者の特定により、行政検査によるPCR検査の対象者が決定される。クラスター連鎖が生じやすいと保健所が判断すれば、集団に属する者も行政検査の対象となる場合があるが、行政検査の対象

とならない場合でも、何らかの症状があれば医師の判断で保険適用のPCR検査を受けられることもあり、まずはかかりつけ医に電話相談をしていただきたい。教育委員会としては、引き続き学校や家庭での感染予防を徹底していただくとともに、関係機関との連携を図っていく。

- その他の質問**
- ▶ 介護離職者の現状と「介護離職ゼロ」を推進するための取り組みは
 - ▶ 介護職員の不足への対応は
 - ▶ 学習指導要領の改訂に伴う教科等の学習評価について

新型コロナウイルスから暮らし・雇用・営業を守る

問 成田市の日本共産党が行った新型コロナウイルス感染症の影響アンケートでは、「仕事や事業を辞めた、またはその可能性がある」と答えた方が約4割に上り、「収入が4分の1になった」、「雇用調整助成金^(注10)の特例が切れると給与がどうなるか不安」、「持続化給付金が底を尽き、年を越せるか心配」との声が寄せられている。第2の持続化給付金の実施や雇用調整助成金の特例の延長を国に求めると同時に、失業者と事業者とのマッチングや市としての雇用を

答 行うべきではないのか。雇用調整助成金や持続化給付金については、中小企業の厳しい経営状況が続くと見込まれることから、必要な措置については、全国市長会を通じて、適宜要望していきたいと考えている。また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、雇用の先行きが見通せない状況であることから、若手人材の確保を支援するために行っている若者と企業とのマッチング事業の対象年齢の拡大などを検討するとともに、今後の雇用情勢の



あらかわ さくら
荒川さくら 議員



動向を踏まえ、職を失われた方に限定した職員採用の必要性について検討していきたいと考えている。

- その他の質問**
- ▶ マンション建設から近隣の住環境を守るまちづくりを
 - ▶ 空港検疫の新型コロナウイルスの検査緩和から市民の命と健康を守って
 - ▶ ふれあいる一む21の増設と巡回指導員の増員で寄り添った不登校支援を

(注10)雇用調整助成金…新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動の縮小を余儀なくされた場合に、従業員の雇用維持を図るために、労使間の協定に基づき、雇用調整(休業)を実施する事業主に対して、休業手当などの一部を助成するもの。

コロナ禍における居住支援について



いちやまたかし
一山貴志 議員



問 コロナ禍において、全国的に生活困窮者自立支援制度における住居確保給付金の利用が爆発的に増えている。住居確保給付金^(注11)は最長9カ月間の支給を継続できるとされているが、コロナ禍で対象拡大がなされた令和2年4月から継続して受給されている方は、令和2年12月に支給期間が終了し、路頭に迷うこと

になってしまうのではないかと懸念されている。このような事態とならないよう支援を行う必要があると考えるが、市の見解を伺う。

答 成田市としては、支給期間終了後の対応について、国の動向を注視し、延長されない場合には、暮らしサポート成田による相談支援を継続するほか、必要に応じて生活保護制度や社会福祉協議会の緊急小口資金および総合支援資金の貸し付けなど、あらゆる生活支援策を活用し、生活困窮者の生活支援に努めていく。

- その他の質問**
- ▶ 保育施設における新型コロナウイルス感染症対策について
 - ▶ 行政手続における押印廃止と書面主義の見直しについて



(注11)住居確保給付金…離職・廃業等により住居を失った方または失う恐れがある方で、誠実かつ熱心に求職活動を行う方に支給する給付金。
※令和3年1月1日より、一定の要件を満たす方で、令和2年4月から令和3年3月までに新たに支給申請をした方に限り、支給期間が最長12カ月まで延長された。

2020年度の税収入の状況は

あいづもとこ
会津素子 議員



答

と金額について伺う。

2020年度の市税の収入見込みについては、企業収益の悪化に伴い、法人市民税において大幅な減収が見込まれており、市税の徴収猶予の特例分を除き、11億4,800万円の減



その他の質問

収が見込まれている。また、市税における徴収猶予の特例制度については、令和2年10月末現在で214件、総額約56億円について猶予を決定しているが、特例の適用に伴う2020年度の市税の減収見込みについては、固定資産税を中心に6億8,400万円を見込んでいる。

- ▶ 国の2050年までに脱炭素社会を目指す宣言が、本市計画へ与える影響は
- ▶ ごみ問題について
- ▶ 生涯学習会館を学習スペースとして開放する考えは

問

コロナ禍は、経済や市民生活に深刻な影響を与えており、生活に困窮する市民は今後も増え続けることが予想される。また、成田空港と共存共栄の道を行ってきた成田市は、他の自治体と比べてコロナ禍の影響を大きく受けていると考える。そこで、2020年度の税収入の状況、コロナ禍により徴収猶予^(注12)した件数

(注12) 徴収猶予…新型コロナウイルスの影響により事業等に係る収入に相当の減少があった方が、地方税の徴収の猶予を1年間受けることができる特例制度。

お気軽にご覧ください。市議会のみかた

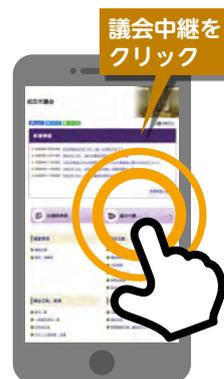
市議会の様子をパソコンやスマートフォンで

本会議はライブ・録画中継を、委員会はライブ中継を配信しています。成田市議会のホームページから議会中継のページを選択してください。また、一般質問(9ページから14ページ)の様子について、議会中継システムにアクセスするためのQRコードを議員ごとに掲載していますので、ぜひご覧ください。

成田市議会ホームページURL
<https://www.city.narita.chiba.jp/gikai/index.html>



○会議の正式な記録である会議録をホームページ上で公開していますので、こちらもアクセスしてみてください。



「みんなのなりた」を電子ブックで

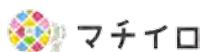
成田市議会のホームページでバックナンバーを公開しています。電子ブック版とPDF版がありますので、パソコンやスマートフォンでご覧ください。



「みんなのなりた」をアプリ「マチイロ」で

スマートフォンアプリ「マチイロ」で登録をいただくと発行日に通知が来ますので、読み忘れることがなくなります。

登録はこちらのQRコードからお願いします。



マチイロQRコード

行政情報アプリ「マチイロ」とは

自治体が発行する広報紙やホームページの最新情報をスマートフォンやタブレットで読むことができるアプリです。

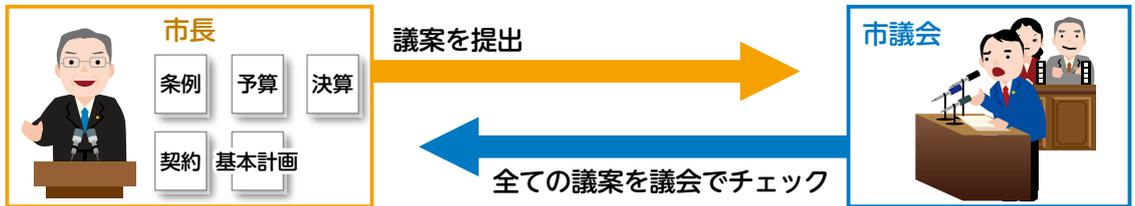
複雑でわかりにくい議会のさまざまな仕組みを、成田市観光キャラクターのうなりくんが市民の皆さんを代表して質問するコーナーです！
今回は市民の生活につながる「議案」について、うなりくんがレポートします。

第3回 議案

Q1. そもそも議案ってなに？うな。

A1

議案とは、議会の意思決定(＝「議決」といいます)を得るために、市長などが提出する案件のことをいいます。条例の制定・改正や予算、決算、基本計画などを決めるために、これまでに数々の議案が提出され、議会で話し合われてきました。



Q2. 議員も議案を提出できるの？うな。

A2

議員または委員会も議案などを提出することができます(＝「発議」といいます)。議員発議では、主に意見書、決議、条例案などが提案されます。

発議案が可決されるまでの流れ



Q3. 議案って、ぼくたちの身近な暮らしにどんな影響があるの？うな。

A3

提出された議案は、市民の生活のために生かされます。

例えば、令和2年9月定例会では、インフルエンザ予防接種の助成制度の拡大などを求める「新型コロナウイルス感染症に関する決議」を議員発議し、全会一致で可決しました。その決議も踏まえ、成田市では医師団と協定を重ね、インフルエンザワクチンの接種費用の助成拡大を決定しました。



全会一致で可決

このように、議案は一つひとつ議会でチェックされ、市民の身近な暮らしへとつながっていきます。

これまでに提出された議案の一覧などは、成田市議会のホームページで確認できますので、ぜひご覧ください。



審議案件一覧QRコード



意見書・決議QRコード

令和2年度の 議会報告会は書面で

令和2年度の議会報告会は新型コロナウイルス感染症の影響により、対面式での開催は困難であることから、書面での開催としました。市施設等での資料配布と議会ホームページへの資料掲載により報告します。

なお、資料に関する質問・意見等は所定のアンケート用紙を使用してください。

アンケートの提出期間
2月1日(月)～
2月28日(日)



資料・アンケート用紙設置場所

議会ホームページ(https://www.city.narita.chiba.jp/gikai/page303400_00029.html)

議会事務局(市役所議会棟2階)、
行政資料室(市役所1階)、

下総・大栄支所、
各公民館、市立図書館、
保健福祉館、もりんぴあこづつ、
三里塚コミュニティセンター、
赤坂ふれあいセンター



議会報告会
QRコード



アンケートの提出方法

上記施設の各窓口・郵送・FAX・Eメールのいずれかでアンケートを議会事務局へ提出してください。

(〒286-8585 花崎町760 FAX 0476-24-0336)
(Eメール gikai@city.narita.chiba.jp)

※お問い合わせは、議会事務局(TEL 0476-20-1570)へ

高校生との 意見交換会は中止に

例年3月に開催している高校生との意見交換会は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を鑑み、令和2年度は中止としました。

3月定例会は **2月19日(金)** 開会予定です。

日	月	火	水	木	金	土
2/14	15	16	17	18	19 開会	20
21	22	23	24	25 代表 質問	26 一般 質問	27
28	3/1 一般 質問	2 一般 質問	3 委員会	4 委員会	5 委員会	6
7	8 委員会	9 予算 委員会	10 予算 委員会	11 予算 委員会	12 予算 委員会	13
14	15	16	17	18 閉会	19	20

※日程が変更となる可能性がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

議会中継

パソコン・スマートフォン・タブレットで本会議・委員会を
視聴！ インターネットで生中継・録画中継(本会議のみ)

コーヒータイム

新型コロナウイルス感染症の影響が拡大しています。平成28年から毎年開催していた議会報告会も、書面での開催という苦渋の決断を強いられました。市民の皆さまと対面で意見交換する機会が失われましたが、それに代わり、議会報告に関するアンケートを実施します。ご協力のほど、よろしく願いいたします。

「みんなのなりた」では、読者にとって読みやすく、議会に親しみを感じてもらえるよう、他市の議会だよりを読み比べて議論を重ね、編集を行っています。コロナ禍だからこそ、議会基本条例に定められた広報広聴活動が重要であり、広報広聴委員会として何ができるのかを模索しています。市民の皆さまからのご意見も、ぜひお寄せください。



広報広聴委員会

「成田市議会だより」についてのお問い合わせは、議会事務局へ。

〒286-8585 成田市花崎町760 TEL 0476-20-1570 FAX 0476-24-0336



議会HP
QRコード